



THE ROTARY CLUB OF PORT NAGOYA

# Weekly Report

## 名古屋みなと

2024~2025

承認 1966年 5月12日 例会日 金曜日 12:30  
 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル  
 事務局 TEL 052-221-7020 FAX 052-221-7023  
 E-Mail office@portnagoya-rc.com  
 URL http://www.portnagoya-rc.com  
 会長 棚橋 顯 幹事 中井 規博  
 広報・雑誌・会報委員長 芹澤 謙一

THE MAGIC OF ROTARY ロータリーのマジック R.I. 会長 ステファニー A. アーチック



### 第 2728 回例会 No.20

2025年(令和7年)1月24日(金) 晴  
 「セイリング -幸せになるために-」  
 100万ドル例会 (カレーライス)

#### 出席報告

会員 62名中 45名 出席率 72.58%  
 ○スピーカー 人材開発オフィス M'S Moment  
 代表 川地 美伸子様  
 ○ビジター Las Vegas WON RC

ディビット・ユーゼさん

#### 会長挨拶

会長 棚橋 顯さん



皆様こんにちは。先週の例会で報告をしました能登半島地震と豪雨災害で二重に被災された輪島市町野町の方々への物的支援として布団乾燥機を寄贈する件についての続報をお伝えします。

布団乾燥機は1月21日に町野復興プロジェクト実行委員長の山下さんのいるボランティアセンターに届けられました。そして金沢みなとロータリークラブの会員である北陸朝日放送の能田社長のお力添えでニュース情報センターデスクの米田さんが取材をしてくださり、名古屋みなとロータリークラブから布団乾燥機200台が贈られたことを当日のニュース番組で取り上げて放送していただきましたので、そのニュース映像をご覧ください。



布団乾燥機で仮設住宅の冬の室内除湿をして結露対策をする。それによってカビの発生が原因で罹患する肺炎を予防する。という我々が思いもよらなかった使用方法の利点がクローズアップされている点はさすがに現地取材のたまものですね。必要としてくださる地域の方々のもとにより早く手渡されて活用していただけることを切に願います。

先週の報告の中でお話しをしましたように今回の事業資金は創立60周年記念事業の一環として基金から拠出いたしました。この後、寺本実行委員長から基金の使い方を含めて「能登復興支援事業の考え方」について報告をしていただきますのでよろしくお願いたします。

#### 委員会報告

『60周年記念事業これまでの経緯・考え方について』

創立60周年記念事業実行委員会

委員長 寺本 善雄さん



創立60周年記念事業実行委員長の寺本です。棚橋会長からお話がありましたように、1月21日には町野地区に布団乾燥機200台を送ることができ、現地では大変喜んでいただいております、とても嬉しく

思っております。

今回の寄贈は第1歩ですが、現在、みなとRCは創立60周年記念事業として金沢みなとRCの協力を得て、能登半島震災被害・豪雨被害からの復興支援事業を進めております。

この間の経緯を、前回例会での棚橋会長のお話ともダブるところもありますが、説明させていただきます。

今年度から、次年度のクラブ創立60周年に向けた記念事業実行委員会が立ち上がり、60周年記念事業の検討を進めてまいりました。この中で、友好クラブである金沢みなとRCの協力を得て能登半島地震復興支援を実施しようという方向性が決まり、事業内容の検討を進めて来ました。

まず、9月10日には、前年度柳澤会長、藤掛幹事、今年度棚橋会長、中井幹事、次年度室原会長、沼野幹事、そして私の7名で金沢に出向き金沢みなとRCと懇談会を開催、両クラブが協力して能登復興支援事業を進めることを確認しております。

その後金沢みなとRCとは3回のリモート会議を開催、その他にまず現地の実情を知ることが一番大事と考え、名古屋みなとRCは10月に七尾みなとRCを訪問、11月には輪島RCと金沢みなとRC会員の北陸朝日放送社長の能田さんに紹介をいただいた輪島市町野地区の「もとやスーパー」を訪問しております。

そして、震災に加えて9月の集中豪雨による被害も追い打ちを掛けた現地の甚大な被害の状況と、もうすぐ1年が経つのにまだこんな状況かという復興の遅さを目の当たりにして、何か今すぐできる緊急の支援と、それだけにとどまらない長期的な継続支援の両方向の支援事業が必要との認識に至りました。そして、現在大変な状況に置かれている人たちに、今すぐ必要な支援として布団乾燥機を送ることが候補に挙がり、町野地区の復興プロジェクト代表の山下さんに確認したところ、「布団乾燥機は大変ありがたい」との返答をいただきました。これは緊急を要する事業ですので次年度を待たずに今年度ですぐに実施すべき事業ですが、当然ながら、棚橋年度の当初予算にはこの資金は計上されておりません。そこで、この事業はクラブ60周年をきっかけとした能登半島復興支援事業の一環として実施するのであるから、その資金は基金から出そうという考えに至り、1月開催の理事会の承認を得て、今回の布団乾燥機200台を町野地区に送るという支援につながっております。

能登半島復興支援事業を、みなとロータリークラブ創立60周年を契機としたクラブにとって大変意義のある奉仕事業として位置づけ、基金を使っていきたいと考えております。

以上、ご理解、ご了解いただきますようよろしくお願いいたします。

## ご挨拶

Las Vegas WON ロータリークラブ  
ディビット・ユーゼさん

### ロータリーのマンツク

2024-25年度 国際ロータリーのテーマ



みなさんこんにちは。ほとんどの方と名刺交換ができ、奇跡だと思います。

現在私は、ラスベガスのロータリーWONの会員です。立派な御クラブの例会に参加させて頂き大変感謝しております。

私は、日本の色々なロータリークラブやアメリカ・台湾・シンガポールなど、あちこちのロータリークラブに行っていますが、こんなに素晴らしいクラブは初めてです。まだ少ししかないのに素晴らしい経験をさせて頂けて幸いです。

私は、この2~3年アメリカ大統領選挙で友達の所などに逃げていましたが、恐れていた通り、あの人が大統領になったのでアメリカを出ることにしました。彼のお陰で、また日本に来ることが出来ました。生まれ変わった感じがします。

アメリカで10年間、日本などアジアで25年位、仕事をしていました。アジアで仕事をするときはできるだけ日本に居たかったです。日本のロータリークラブの方の温かさ、情熱、親切のおかげで、私は、日本で生まれ変わって日本で活躍するようにします。

川地さんにアンガーマネジメントのコンサルティングではなく、情熱のマネージメントをお願いしたいです。

私は日本に来て大手のコンサルティングをやってきました。株主や上司、お客様は喜んでくれたつもりでやっていましたが、職業奉仕にはつながらないと思っていました。

私はこれから、自分の使命として職業奉仕をやりたいです。私の職業奉仕としましては、中小企業が高い金額でなかなか受けられないコンサルティングを行い、皆様のビジネスの利益率を大企業のように伸ばす方法を教えたり、もともと半導体をやっておりましたので品質を高めたりすることが出来ます。職務履歴を簡単に言いますと、私はトーマツ出身で、その後デルコンピューターの営業部長をやらせていただいて、次にインテルの競争会社の半導体のAMDの日本社長を、そして、モトローラー半導体でお仕事をさせて頂きました。

これからよろしければ、人間関係を構築できる場を叶えて頂けたら幸いです。ご清聴ありがとうございました。

## ニコBOX

(たくさんの方のロータリアンの皆様のおかげで、この4月より日本に永住することにいたしました。今後は日本のロータリーでもお役に立てるよう頑張りますのでご指導ご鞭撻よろしくお願いたします。)

ラスベガス WON RC ディビット・ユーゼさん  
(川地美仲子さん本日の卓話よろしくお願いたします)  
棚橋会長

(川地さん本日の卓話よろしくお願いたします)  
中井幹事

(川地様、本日は宜しくお願致します) 芹澤さん  
(川地先生、本日はようこそお越しくださいました。お話を楽しみにしておりますので、どうぞよろしくお願いたします。藤掛さん、布団乾燥機の寄贈の件では大変お世話になりました) 長瀬さん

本日合計	21,000 円
累 計	1,476,110 円

## 幹事報告

中井 規博さん

・本日の例会は、「100 万ドル食事の日」です。1961 年にロータリアンが 50 万人に達成したのを記念して 1 人 2 ドルずつ食事代を節約し、100 万ドル寄付したということです。名古屋みなとロータリークラブでは通常の食事からカレーにすることで一人あたり年間 8,000 円となり、クラブとしては 50 万円程ロータリー財団に寄付しております。

### 【掲示物】

・2025 年ロータリー国際大会 (カナダ・カルガリー) 登録のご案内

・カルガリーハットのご案内

### 【配布物】

・創立 60 周年記念実行委員会案内書

・卓話者 川地様の卓話関連資料

・新入会員歓迎会のご案内

## 卓話

「VUCA 時代の組織に活かすアンガーマネジメント」  
人材開発オフィス M'S Moment

代表 川地 美仲子様

VUCA 時代とは、「物事の移り変わりが激しく、正解がどこにもない、そして複雑で曖昧だからこそ、今までの経験則や考え方が通用しない」時代のことです。今、まさにその時代を生きている私たちが、組織として勝ち抜くためには、多角



的な視点と新しい価値への創造と挑戦が重要です。

そのためには、組織の「在り方」「やり方」「考え方」において多様性を取り入れる必要があります。

しかしながら一方で、多様性がすすむと、私たちはイライラしやすくなります。

何故なら怒りの感情は、「～は、こうあるべき」という自分の判断軸が目の前で裏切られた時に生まれるのですが、多様化が進めば、周りは自分とは違う「べき」をもった人達ばかりになるからです。

だからこそ、VUCA 時代の組織には、怒りの感情をコントロールするアンガーマネジメントが必要です。

アンガーマネジメントは 1970 年代のアメリカで生まれた心理トレーニング法で、怒らない自分を目指すのではなく、怒る必要のあることには上手に怒り、怒る必要がないことには怒らないという選択ができる自分になるものです。

具体的には、まず、イラッとしても反射しないこと。なぜなら私たちは、イラッとしてから 6 秒間は、理性が飛んだ状態になっており、この間の言動は、後で必ず後悔する結果につながります。

この 6 秒間をやりすごすために、「コーピングマントラ」というテクニックがあります。これはイラッときたら、「自分が落ち着く言葉」を心の中で唱える・・・というものです。

また、それ以外にも「思考のコントロール」というものもあります。これは、相手は自分ではない。違って当たり前・・・と思うということ。許せる/許せないだけではなく、「そういう人もいる」「そういうやり方/考え方もある」・・・と考えるということです。

アンガーマネジメントは、自分も周りも幸せにする方法です。VUCA 時代を勝ち抜くために、組織運営に活かしたい時は、是非弊社にお声がけください。

## 第 4 回 クラブ戦略委員会 議事録

とき 1 月 24 日 (金) 13:40~

ところ 名古屋マリオットアソシアホテル  
17 階「楠」

出席者: 寺本 長瀬 杉江 棚橋

室原 猪子 橋本(美)

7 名 (敬称略)

### 1. 「クラブ細則の改定」について

⇒ 2 月理事会において承認が得られれば、同月内の例会で会員に告知し、その後、承認手続きに入る

### 2. 名古屋みなとロータリークラブ 戦略計画(案)について

⇒ R I より要請があったクラブの「戦略計画」策定にあたり、今年度中の完成を目指して素案を作成し、いまから議論を重ねていくことを確認

### 3. クラブ内規の改定について

⇒ 細則の改正が承認されることが前提となるが、同改正を踏まえて内規の改定も行う必要があるため、素案につき検討開始

※次回会議予定

第 5 回クラブ戦略委員会

2025 年 3 月 28 日(金) 13:40~

月	日	今後の例会予定
1	31	<b>卓話</b> <b>17F「コスモス」</b> 愛知産業大学経営学部 学部長 総合経営学科 教授 石橋 豊様
2	7	<b>港友例会</b> <b>17F「コスモス」</b>
	14	<b>休会</b>
	21	<b>例会変更</b> <b>西名古屋分区 IM 2/20(木)</b> <b>名古屋観光ホテル</b>
	28	<b>卓話</b> <b>16F「アイリス」</b> 名古屋大学大学院 医療系研究科 宮田 一志様
3	7	<b>港友例会</b> <b>17F「コスモス」</b>
	14	<b>例会変更</b> <b>熊本家族旅行会 3/14-15</b>
	21	<b>休会</b>
	28	<b>卓話</b> <b>17F「コスモス」</b> 元メーテレアナウンス部 部長 浅沼 道郎様
4	4	<b>港友例会</b> <b>17F「コスモス」</b>
	11	<b>例会変更 (Partner's Night)</b> <b>創立 59 周年記念例会</b> <b>TIAD (中区栄 5-15-19</b> <b>矢場町駅 1 番出口より徒歩 1 分)</b>
	18	<b>卓話</b> <b>17F「コスモス」</b> アクセプト・インターナショナル 小松 史郁様
	28	<b>地区研修協議会報告</b> <b>7F「コスモス」</b>